

| | |
|------|-------------------|
| P1、2 | 新入所者歓迎会 |
| P3 | 職員紹介 |
| P4 | 職員紹介 クローバーアート展 |
| P5 | さくらの集い |
| P6 | コラム お知らせ |

社会福祉法人武蔵野会 世田谷区立九品仏生活実習所・中町分場
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7丁目39番13号
電話 03(3703)1519 FAX 03(3703)1493

(中町分場)
〒158-0091 東京都世田谷区中町2丁目25番17号
電話 03(5706)7301 FAX 03(5706)7330
Email m.kuhonjitu@tuba.ocn.ne.jp URL http://m-kuhonjitu.sakura.ne.jp/



新入所者歓迎会

やわらかな春風に心華やく季節となった令和5年4月6日、九品仏生活実習所・中町分場の新入所者歓迎会をホールで行いました。今年度九品仏生活実習所・中町分場の一員となった方は本園2名、分場1名です。今年度の式典は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、来賓の方2名、利用者、職員を各グループから数名参加で行いました。式典は、新入所者と家族の入場から始まりまして。主役が登場すると、会場から歓迎の拍手が湧きました。入場が終わり、金子施設長より新入所の方、ご家族へ向けての挨拶がありました。次に、来賓を代表して世田谷区障害者地域生活課の方、保護者の会代表の方から祝辞を頂きました。式典が進行し、いよいよクライマックスになると、利用者代表の方が「おめでとうございます」と歓迎の言葉を伝えました。そして4月3日から共に活動をしている利用者から新入所の方に花束を渡すと、祝福の拍手が会場中から贈られました。式典が終わってからも和やかな雰囲気の花束を持っての写真撮影が行われました。新入所の利用者には、多くの体験をして頂き、充実した生活が過ごせるように職員一同、取り組んでいきたいと思ひます。まずは、無理をせず、自分のペースで生活をしていただければと思ひます。(係長 三浦)



さくら草

さくら草の花言葉は「初恋」「憧れ」「純潔」民生委員の矢島様から頂いたことから始まった農地作業班のさくら草の栽培。今年も色の濃淡が様々な桃色の花を咲かせました。保育園や商店街の店舗にも置かせていただき、園児や道ゆく人が目にしたことでしょうか。そよ風に揺れる可憐な花を見ていると、利用者の方々が手に土をいっぱいにつけ、育った苗を植え、水に触れ、水をやり、さくら草に寄り添って過ごしたみなさんの顔が、花言葉とふんわりと重なり合うような気がしました。(支援員 田村)



ごあいさつ

春とともに三人の仲間を迎えて新年度がスタートしました。利用者の皆様に寄り添いながら、幸せな時間を過ごして頂けるように、また、自立に向けた活動が進みますように、ご家族や地域の方々とのつながりを大切にしながら、力を合わせて取り組んで参ります。引き続きご指導、ご協力の程をよろしくお願い致します。さて、コロナ禍により、様々な活動が中止、縮小され、人との繋がりが希薄になりがちでした。行政がコロナの扱いを第5種にすることを受けて、これからは慎重に活動の再開を進めます。また、昨年度はご家庭の事情により、生活環境が大きく変わった方がおられました。施設も安心のための役割を担っていただけるように努めて参ります。(施設長 金子)



職員紹介

管理

令和5年度の管理グループは、金子施設長、三浦係長、太田栄養士、小林事務員の4人体制です。
(事務 小林)



中町分場

今年度から、利用者1名が中町分場に入所しました。充実した活動を提供し、利用者の方が笑顔溢れる一日を過ごせるように頑張ります。
(主任 曾根)



1グループ

皆さんが安心して楽しく、充実した時間を過ごせるように職員一同、力を合わせていきます。どうぞよろしくお願いいたします。
(支援員 古軸)



職員紹介



2グループ

元気な利用者さんたちに負けないくらい、職員も元気で楽しいグループにしていきたいと思います。(支援員 井口)



3グループ

利用者の皆さんと一緒に明るく楽しく過ごせる様、職員一同力を合わせていきます。よろしくお願いいたします。
(主任 高橋)



クローバーアート展

クローバーアート展を世田谷区地区4施設合同で行いました。日頃のアート活動で制作した素敵な作品を展示しました。昨年度に引き続き今年度もオンライン開催です。4施設で作り上げた作品たちをスマホやタブレットでぜひ一度ご覧いただければと思います。写真は九品仏生活実習所で制作し展示している様子です。(支援員 川岸)



さくらの集い

令和4年度最後の行事「桜の集い」を開催しました。午前は日頃の感謝を込めて、バスの運転手さん、添乗員さん、厨房の皆さんにプレゼントを渡しました。

給食は桜の集い特別メニュー。豪華でボリュームもあり、大好評でした。午後は各グループと分場をZOOMで繋いで職員アトラクションとスライドショーを行いました。職員アトラクションでは歌とダンスを披露しました。歌は卒業ソングとして有名な「Believe」を歌いました。歌詞カードを見ながら一緒に歌ったり、楽器を演奏したりしました。ダンスは昨年流行した日本ハムの応援ダンスのきつねダンスをみんなで踊りました。音楽に合わせて楽しそうに踊っていました。スライドショーでは今年1年を振り返りました。イベントや日々の活動をしている皆さんの笑顔が素敵な写真ばかりでした。来年度も皆さんの笑顔がたくさん見られるといいなと思います。

(支援員 小池)



コラム

美しい沖縄の海を次世代に残す為に…

沖縄の海を見たことはあるでしょうか？私の父と母は生まれが沖縄の為、沖縄在住の祖父母に会いに帰郷していたこともあり、小さい頃から私にとって沖縄は遠い存在ではありませんでした。沖縄の青く澄んだ海には、カラフルな熱帯魚やサンゴ礁が生息しており、その美しさは世界的に有名です。ですが、自然災害や人間の活動による環境破壊など、多くの課題があります。先日の所内研修ではSDGs（持続可能な開発目標）について学びました。私たち一人ひとりができることを考え、行動を起こすことが大切だと知りました。今ではすっかり定着したエコバッグやマイボトルをつかう事でプラスチック製品を減らし海に流れこむプラスチックの量を減らすことができます。沖縄の美しい海を守るために今私達ができる事を無理のない範囲で実践し継続することが大切だと思います。（支援員 堀江）



14 海の豊かさを
守ろう



武蔵野会後援会からのお願い

社会福祉法人武蔵野会が運営する施設とグループホームの利用者のために、より良い環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。

使用済み切手、ベルマーク、書き損じのハガキの収集、1口500円の後援会費の方法などがあります。法人経営基盤の確立を目指していますのでご協力をお願い申し上げます。

ご協力については下記までご連絡下さい。

〒192-0083 東京都八王子市旭町12-4 日本生命八王子ビル2階201

電話 042-631-6341 FAX 042-631-6342

九品仏の日常



人事往来

<退職>
小池真緒



編集後記

広報担当の川岸です。今号では桜の集いや新入所者歓迎会などの春の行事やイベントが盛りだくさんです。利用者様の素敵な笑顔溢れるハナミズキとなりました。今年度からはコロナで縮小していた活動や行事も徐々に再開し、昨年度よりもたくさんご利用者の活動の様子をお届けしていきたいと思っています。

(支援員 川岸)



ホームページURLのQRコードができました。随時、施設のイベント情報などを載せていきたいと思っておりますので、ぜひご覧ください。
URL:<http://m-kuhonjitu.sakura.ne.jp/blog/>

